

平成26年5月30日

一般社団法人京都府LPGガス協会 御中

近畿経済産業局

関西電力管内における2014年度夏季の電力需給対策について

平素より経済産業行政に対しまして御理解・御協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、平成26年5月16日に開催された「電力需給に関する検討会合」において、政府における「2014年度夏季の電力需給対策について」が決定されました。2014年度夏季の電力需給は、2010年度夏季並の猛暑となるリスクや直近の経済成長の伸び、企業や家庭における節電の定着などを織り込み、検討した結果、周波数変換装置（FC）を通じた東西融通を行わない場合、中部及び西日本全体の予備率は2.7%となり、電力の安定供給に最低限必要とされる予備率3%を下回る見込みであり、特に、関西電力管内は1.8%と特に厳しい見通しとなっています。

関西電力管内では東日本から電力融通を行うことで、安定供給に最低限必要な予備率3%を確保できる見通しですが、大規模な電源脱落等が発生した場合には電力需給がひっ迫する可能性もあり、予断を許さない状況の中で、「数値目標を伴わない節電」の御協力をお願いすることになりました。

但し、関西電力管内では、2010年度最大電力比で▲8.5%の定着した節電分の需要減少を見込んだものとなっておりますので、無理のない範囲で、引き続き着実な節電の実施に御協力いただくとともに、会員企業等を組織されている団体におかれましては、会員企業等への周知に御協力いただきますようお願いいたします。

送付資料：

1. 2014年度夏季の電力需給対策について（概要）
2. 2014年度夏季の電力需給対策について
3. 夏季の節電メニュー（事業者の皆様）

【参考資料】夏季の節電メニュー（ご家庭の皆様）

※節電メニューは以下からダウンロードできますので、
節電活動に御活用下さい。 <http://setsuden.go.jp/logodl/>